

毎月20日は
ペットフードの日

一般社団法人
ペットフード協会

ペットの食事管理で 気を付けたいこと

ペットフードの選び方／使い分け

主食として与えるなら、①総合栄養食と記載してあるフードを選ぶこと。さらに、②愛犬・愛猫のライフステージにあったフードを選びます。ドライタイプの場合は、粒に大小があるのでペットの体の大きさや歯の状態に合わせて選ぶようにしましょう。ペットフードは、水分含有量の違いによってドライタイプ、セミモイストタイプ、ウエットタイプ（缶詰・レトルト等）があります。ウエットタイプは嗜好性にかかわらず、ドライタイプより食べるスピードが速くなるので与える量に注意が必要です。また、味覚、臭覚、質の感じ方は犬と猫では異なり、ペットによっても違うので、食事の様子や体調を見ながら使い分けることが必要です。おやつや一般食などの総合栄養食以外のフードを使う場合は製品表示に基づいた給与を心掛け栄養のバランスに注意してください。

ペットフード／ペットマナー検定公式テキストより